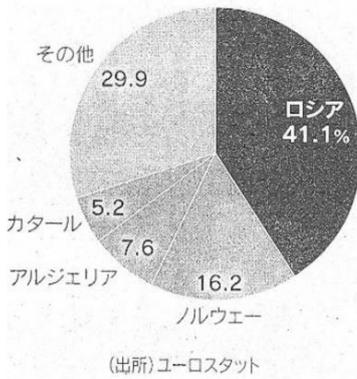


週間国際経済 2021 (43) No.293 12/22~12/31

- 12/22・米軍駐留経費 2110 億円 日米合意 5年で1兆円超に 訓練目的を新設
日米同盟の質的転換を象徴 「おもいやり」改め「強靱化予算」
- ・欧州天然ガス一時 25%高 最高値更新 供給不安続く 物価高に拍車 <1>
危ういロシア依存 厳冬で需給逼迫 アジア波及も
 - ・米、人口伸び率最低 7月時点 0.1%増 出生率・移民が鈍化
- 12/24・予算案、最大の 107 兆円 来年度 社保・防衛費膨らむ 閣議決定 <2> <3>
社会保障費・国債費 60 兆円 新規事業 1%未満 成長に回らず
税込、過去最大の 65 兆円 経済回復前提、危うさも
新規国債 36 兆円 金利 1%上昇なら銀行評価損 9 兆円 3年後国債費 3.8 兆円膨らむ
- ・消費者物価 0.5%上昇 11月 1年9ヶ月ぶり上げ幅
 - ・米消費支出物価 5.7%上昇 11月、39年ぶり高い伸び
- 12/25・円の弱さ、世界で際立つ 対ドル、6年ぶり下落 米インフレ・原油高が翻弄
- ・東京海上 デジタル通貨で貿易決済 最大1ヶ月が即時に コストも3分の1に
 - ・欧州で天然ガス急落 25%安 米の LNG 供給増で
- 12/26・脱炭素加速インフレ圧力 石炭投資減でガス高値 電力高騰、EV 素材品薄 <4>
- ・ガソリン、年末2割高 帰省や旅行 家計負担重く 原油5割高を反映
 - ・大卒外国人の採用 「高い日本語力」要求が壁 米欧は専門性重視
 - ・世界の中銀、ドルから金へ 保有量、31年ぶり水準 通貨、膨張で価値低下
- 12/28・欧州、原発回帰の流れ 仏英主導、脱炭素・エネ安保対応 日本、議論避け停滞
- ・鉱工業生産 7.2%上昇 11月 伸び率最大、車が急回復
 - ・英、EU 離脱1年 打撃「コロナ以上」 企業、英国外への移転多く
- 12/29・米、国防権限法成立 台湾・ウクライナ防衛支援 対中口鮮明に
- 12/30・海外投信 7兆円純増 今年 個人マネー、日本株選ばず
- ・RCEP1日発効、中韓と初の FTA 巨大経済圏、輸出5%増へ 車・農産品に追い風
 - ・世界の感染最多 93万人、1ヶ月で6割増 死者数は横ばい
- 12/31・時価総額伸び最大 2000 兆円 今年末 コロナで世界株高 <5>
日本 32年ぶり高値 来年は緩和縮小で変調も

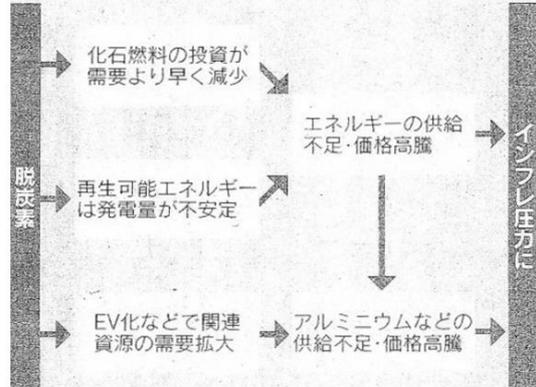
<1>

EUの天然ガスの調達先



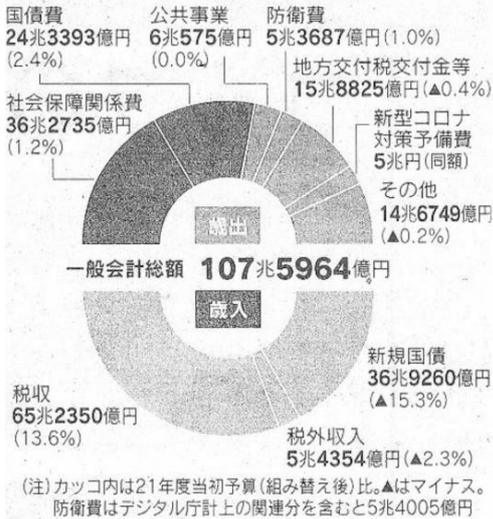
<4>

「グリーンフレーション」の構図



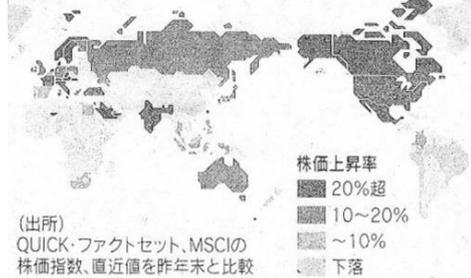
<2>

22年度の予算案の概要



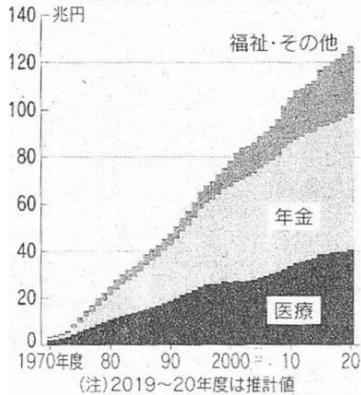
<5>

米仏印など19カ国の株価上昇率が2割を超えた



<3>

社会保障給付費の増加が続く



兆ドル FRBの資産は減少が視野に

